

# 1月号

# School Aid Japan

スクール・エイド・ジャパン



# Dream通信

2013. 1. No. 58

## 毎日勉強を頑張る理由 ～将来なりたい大人になるために～



10分休憩を挟みながら4時間勉強

皆さん新年あけましておめでとうございます。日本では積雪が見られ、真冬の寒さがどんどん増しているようです。現在乾季のカンボジアでは、日中は25℃を超える日が続きますが、朝晩はとても涼しく長袖を着ていないと寒いぐらいです。一日の気温の高低差が激しく、子どもも職員も風邪を引きやすい季節なので、体調管理に気をつけています。

さて、今回のDream通信では、最近の補習授業の様子、お手伝いを頑張る子どもたち、それから園の新しい日本人職員の紹介について、お伝えします。

### 毎日の補習授業

カンボジアの小学校は2部制のため、学年別に午前か午後のどちらかしかありません。よって園では学校の授業がない時間に、現役の先生に園に来てもらい補習授業を行っています。

園で1番小さい小学1年生は“あいうえお”を覚えるのと同じように、文字を覚えるところから始め、何度も書いて覚えます。小学校低学年からは九九の練習が始まり、呪文のように何度も唱えて覚えます。そして小学5、6年生では通常中学校から始める英語の勉強を今から始め、一人一枚持っている小さい黒板にスペルを書いて覚えます。園の職員は補習授業を受けている子どもたちの様子を見て回ります。そしてきちんと集中して授業を受けているかをチェックし、だらけている子や集中出来ていない子には注意します。

夜は主に中学生を対象に、園の職員が日本語や英語の授業を行っています。将来NGO職員になりたい、日本に行って里親様の会社で働きたい、という子どもたちが自ら希望し、授業を受けています。現在は、日本語能力試験合格を目標に勉強しています。試験は年に2回プノンペンで行われ、先日ロン・ヴィラー（中3）・ルム・レーンヒアン（高1）・ポウ・ソペアック（高2）の3人が受験しました。結果は2月に出ます。是非合格し、今後の学習意欲向上に繋げてほしいと思います。

また授業以外にも、教室を使い、子どもたちだけで勉強を教えます。21時以降の発電機が消えた後も、子どもたちは自分



例文を使い文法を覚える



教え合いながら理解を深める



みんなが寝静まった後に…

たちの部屋でパナソニック(株)様から頂いたソーラーランタン 80台のうち一部を使い、暗がりでもノートを照らしながら勉強を続けます。

こうして子どもたちは毎日たくさん勉強をしています。しかし、時には勉強以外のことに興味がいき、勉強に集中出来ていないことがあります。その時は今一度、なぜ自分は“夢追う子どもたちの家”にいるのか、なぜ勉強を頑張らないといけいないのかを考えさせます。そして勉強の重要性を再認識させた上で、勉強が出来る今の環境に感謝することを忘れず、日々一所懸命勉強に取り組むよう指導しています。



学校から帰るとすぐにお手伝い

## お手伝いを頑張る子どもたち

園には6名の保母担当と3名の調理担当がおり、日々の子どもの日常生活から食事の支度まで、お世話をしてくれています。子どもたちには、職員のお手伝いをするを教えています。特に大きい子が小さい子の面倒を見ること、小さい子は大きい子の言うことを聞くこと、を中心に指導しています。ブーン・マイ(中2)は毎朝学校へ行く前、小さい子たちの髪を結みます。ノン・サオルアン(中3)は毎晩小さい子の勉強を見ます。食事時も、小さい子が一人では食べ終わらない時に、同じテーブルの子どもたちが手伝います。また農作業中も、手が止まり、おしゃべりを始める小さい子たちに対して、大きい子たちはしっかり作業するよう叱ります。

毎週土曜日の職員ミーティングにて、保母担当よりお手伝いを頑張った子・小さい子たちの面倒をよく見た子を報告してもらいます。そして、毎週日曜日の子どもミーティングの中で、その子どもたちをみんなの前で褒めます。それにより、その子たちに自信を持たせ、今後の行動強化に繋がります。また、他の子たちにもその子たちを手本として、良い行動を心がけるよう指導します。

## 新職員紹介

皆さん、はじめまして。12月1日より園で勤務させていただいております、平塚陽子と申します。

ワタミ入社4年半、入社時からの夢が叶い幸せに感じております。職員となり初めて園に行った際、園の門の前で子どもたちが手を振り出迎えてくれ、到着するやいなや、『ボーンスレイ陽子!!(陽子お姉さん)』と口々に名前を呼んでくれ、とても感動し思わず涙してしまいました。とうとう夢が叶ったのだと実感した瞬間でした。

これからは子どもたち一人一人の夢を叶えるため、日々寄り添い、向き合い、子どもたちの成長を傍でサポートし、そして私自身も共に成長していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



分かりやすく丁寧に教える



毎日子どもたちのために頑張ります！